

8 章 2016 年度 COC 事業計画

2016 年度 COC 事業活動予定表

2016 年度 COC 事業関連印刷物発行予定

2016年度COC事業 活動予定表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教育	コロナボ教育にすする住民説明会と教育ボランティア交流会	○											○
	須磨区(竜が台・菅の台)における教育(健康学習論, 健康行動論, 基礎演習Ⅲ)		↔										
	実践疫学演習(学内でデータ分析)	↔											
	須磨パティオホール等で実施する教育(基礎演習Ⅰ, ヘルスプロモーション)						↔						
	次年度のコロナボ教育に関する検討									↔			↔
	総合実習(4年生)				○								
	領域別の実習(2年~4年生)			↔							↔		○
	健康生活支援学実習(2年生)												
	コロナボレシジョン看護論												
	コロナボレシジョン実習												○
研究	COC共同研究	交付											報告
地域貢献	まちの保健室		↓								↔		
	地域リーダー育成支援	↓											↔
	市民公開講座								○				
評価	アンケート調査実施									↔			
	外部評価、アドバイザリーボード									○			○
広報	事業ニュースレター発行			○			○			○			○
	実績報告冊子発行												○
全体	シンポジウム(多職種連携)									○			
	運営会議	○											
	学生、新入教職員へオリエンテーション	○											
	オープンキャンパスでの紹介					○							

2016 年度 COC 事業関連印刷物発行予定について

編集部門

COC 事業プログラム「地域住民と共に学び、共に創るコミュニティケアの拠点づくり」による実績報告冊子も今号で第 3 号となった。地域、行政、大学が手を取りあつての各種事業も、地域の協力者の方々の積極的な参加、行政からの関心と協力、大学から地域へ繰り出す人的物的エネルギーが調和し、地(知)の拠点の形成にむけて順調に進んでいる。今号でもその様子を特に 5 年度に及ぶ COC 事業の中間報告を交え、詳細にわたり報告している。

今年度半ばからは、COC 事業を発展させた神戸大学を中心とする COC+事業、即ち『地(知)の拠点大学による地方創生推進事業』に県内の他の大学とともに参加し、これまでの地域での活動を一層、充実させていくことになる。今号では、COC+については、紹介記事で触れる程度であるが、次号第 4 号では、大学教育における地域貢献を常に意識しながら、地域で必要とされる人材育成と、学生の志向にマッチしたつながりを構築するプログラムが文字通り COC に更にプラスされる様子を報告していく予定である。

COC プログラムが十分に地域に根ざし、やがて地域全体が健康増進を目的に自立しての活動に備える春を次年度は迎える。2014 年 12 月 10 日から発行している季刊 COC ニュースレター「市看×いちかん ちいき通信」も引き続き、季節毎の報告、予告、分析を盛り込んだ、地域活動の広報に資するものとして発行していく。

来年度 2016 年度以降の COC 事業関連印刷物の発行予定は以下のとおりである。既刊号とともに掲げる。

<COC 事業報告書：神戸市看護大学 COC 実績報告冊子 発行予定>

2014 年 4 月	第 1 号 (既刊)
2015 年 3 月	第 2 号 (既刊)
2016 年 3 月	第 3 号 (今号)
2017 年 3 月	第 4 号
2018 年 3 月	第 5 号

<COC ニュースレター：市看×いちかん ちいき通信 発行予定>

2014 年 12 月	2014 年冬号(創刊号) ~	2016 年 3 月	2016 年春号 (年 4 回 既刊)
2016 年 6 月	2016 年夏号	2016 年 9 月	2016 年秋号
2016 年 12 月	2016 年冬号	2017 年 3 月	2016 年春号 以後、続刊予定

<編集班>

地域連携・教育センター運営委員会 COC 事業部会 編集部門

藤代節(代表) 榎田美雄 片山修 谷知子 二木啓
(COC 事務局) 増井妙 藤井典子

編集後記

『神戸市看護大学 COC 実績報告冊子』第 3 号をお届けします。昨年度の報告冊子第 2 号に引き続き、事業概要をはじめ、順調に進む COC 事業活動を報告することができました。今号では、特に 5 年度にわたる COC 事業実施年度(2013 年度秋－2017 年度末)の中間期を迎え、事業全般について「中間報告」を掲載しています。年度を追う毎に活発にまた内容も充実してきた教育研究活動、市民公開講座、シンポジウムなどのイベントも地域住民の方の関心をおおいに集め、実りの多い行事となっていますが、その詳細も報告書に盛り込まれています。地域における健康増進・医療に関わる多職種の視点も大切に来年度はどのような成果があがるか、読者の皆様とともに期待し、また参加してまいりたいと思います。来年度の冊子第 4 号にもどうぞご期待下さい。

なお、本冊子についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

〒651-2103 神戸市西区学園西町 3-4 神戸市看護大学 COC 事務局
Tel.:078-794-8043 Fax.:078-794-8086 E-mail: kangococ@tr.kobe-ccn.ac.jp

(2016 年 3 月 31 日 COC 事業部会 編集部門・藤代記)

神戸市看護大学 COC 実績報告冊子
(第3号)

編集日 2016年3月31日

発行日 2016年3月31日

発行者 神戸市看護大学地域連携教育・研究センター

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4

TEL 078-794-8086

ISBN 978-4-9907799-6-2